

病院移転に伴う患者移送時における感染対策の検証 ～重症度および感染経路別ゾーニングシステムの導入～

1. 研究の対象

- ・2019年9月21日の新病院移転日に移送対象となる患者114名
- ・比較対象として、病院移転前1か月間の総入院患者数18404名および病院移転後1か月間の総入院患者数14510名

2. 研究期間

倫理委員会承認後～2022年3月31日

3. 研究目的・方法

病院移転に伴う患者移送時には、複数の経路や車両、機材を使用し、多くの人員や多職種がかかわることから交差感染リスクが高まることが考えられる。本研究では、その患者搬送時に重視した「重症度および当院独自の感染経路別ゾーニングシステムの導入」について、効果を検証する目的で実施する。研究に用いる情報は、移転計画事務室が管理している患者情報から病院移転当日の患者数、重症区分、感染症区分状況を集計する。また、病院移転前後1か月の間に入院していた患者について、診療録情報および感染症届け出から感染率を算出し、感染対策の効果を明らかにする。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

病院移転当日の患者情報

- ・搬送区分、感染症区分、移送順、必要とされる感染経路別予防策 等
- 診療録情報
- ・病院移転前後一か月の患者数
 - ・新規感染症患者数
 - ・病院移転前後の新規感染率（新規感染者数/総入院患者数×1000）
 - ・一般細菌検査結果
 - ・必要とされる感染経路別予防策 等

5. 研究成果の公表

研究成果の公表においては、第36回日本環境感染学会や学会誌等で発表し、事前にその内容等を実施責任者の承諾を得るものとする。公表に際しては、対象者のプライバシーが保護されるように配慮する。

6. 研究費および利益相反

本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等との経済的な利益関係はない。データ管理における通信費、コピー代は感染制御部予算を使用する。

7. 個人情報の保護

取得した情報は、要配慮個人情報として取り扱う。原簿については、内丸メディカルセンター感染制御部内の保管庫に鍵をかけて保管する。取得した情報は、個人名が分からないよう匿名化して管理し、分析に使用する PC はアクセス制限して厳重に管理する。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19 番 1 号

TEL：019-613-6111（内線 3836）

E-mail：satomi.kuriyama@j.iwate-med.ac.jp

岩手医科大学附属内丸メディカルセンター 感染制御部 栗山 聡美

-----以上